



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年7月31日

上場会社名 ヤスハラケミカル株式会社
コード番号 4957 URL <https://www.yschem.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営統括本部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 0847-45-3530

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	3,885	9.6	530	29.2	516	△18.7	361	△18.2
2025年3月期第1四半期	3,545	11.4	410	—	634	155.6	441	90.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	39.78	—
2025年3月期第1四半期	47.86	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	27,400	21,393	78.1
2025年3月期	27,468	21,067	76.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 21,393百万円 2025年3月期 21,067百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

2026年3月期の業績予想につきましては、事業環境の変化が大きく、業績への影響が不透明であることから見通しを立てることが困難となっているため記載しておりません。業績予想の開示が可能となった段階で速やかに開示させていただきます。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	10,839,663 株	2025年3月期	10,839,663 株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,763,993 株	2025年3月期	1,763,977 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	9,075,670 株	2025年3月期1Q	9,223,805 株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間における我が国経済は、インバウンド需要の増加や、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復傾向となりました。その一方で、円安による物価上昇や資源・エネルギー価格の高止まり、さらには米国における関税等不安定な世界情勢の影響等により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社が関係しております粘着・接着・香料・電子材料・ラミネート業界におきましては、原材料価格やエネルギー価格の高騰による製造コストの上昇、製品の価格競争等により、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような経済情勢のなかで、当社といたしましては、多様化する市場や顧客ニーズの変化を把握し高付加価値製品の研究・開発に努めるとともに、国内外の新規顧客の開拓、既存取引先との関係強化を推進し販売の強化・拡大に努める一方、生産効率の向上や業務の効率化をはかり、収益の確保に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高3,885百万円（前年同四半期比9.6%増）、営業利益530百万円（同29.2%増）、経常利益516百万円（同18.7%減）、四半期純利益361百万円（同18.2%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

当第1四半期会計期間より、「ホットメルト接着剤」、「ラミネート品」の2つのセグメントを統合し、「機能性コンパウンド」へ変更しており、各事業の前年同四半期比につきましては、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた上で算出しております。

・テルペン化学製品

粘着・接着用樹脂においては、自動車部品用途の変性テルペン樹脂が低調に推移した一方、自動車部品用途のテルペン樹脂が好調に推移したことにより増収となりました。化成品においては、香料分野が好調に推移した一方、土木用途及び電子材料用途の化学品が低調に推移したことにより減収となりました。この結果、当事業全体の売上高は3,051百万円（前年同四半期比14.4%増）、営業利益792百万円（同30.9%増）となりました。

・機能性コンパウンド

機能性コンパウンドにおいては、包装用途の汎用ホットメルト接着剤及び光沢化工紙用ラミネートフィルムが低調に推移したことにより減収となりました。この結果、当事業全体の売上高は833百万円（同5.0%減）、営業利益27百万円（同26.8%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末の資産につきましては、前事業年度末に比べ67百万円減少し27,400百万円となりました。これは主に、機械及び装置、仕掛品が増加した一方、建設仮勘定、現金及び預金、製品、原材料及び貯蔵品の減少によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ393百万円減少し6,006百万円となりました。これは主に、未払法人税等、長期借入金等の減少によるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ325百万円増加し21,393百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、米国における関税の影響、それに伴う世界経済への影響、為替並びに株式市場変動など、不透明な要素が多く、予断を許さない状況が続くものと思われまます。

2026年3月期の業績予想につきましては、米国における関税の影響などを慎重に見極め、合理的な算定が可能になった時点で速やかに開示させていただく予定です。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,021	5,742
売掛金	2,672	2,575
製品	2,756	2,575
仕掛品	2,159	2,591
原材料及び貯蔵品	5,883	5,761
その他	321	401
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	19,812	19,645
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	723	714
機械及び装置（純額）	304	1,323
土地	2,745	2,745
その他（純額）	1,253	419
有形固定資産合計	5,027	5,203
無形固定資産		
	316	298
投資その他の資産		
投資有価証券	1,460	1,489
繰延税金資産	291	205
その他	560	559
投資その他の資産合計	2,311	2,253
固定資産合計	7,656	7,754
資産合計	27,468	27,400
負債の部		
流動負債		
買掛金	468	520
短期借入金	1,700	1,700
未払法人税等	439	86
前受金	2	4
賞与引当金	214	53
その他	854	1,192
流動負債合計	3,679	3,558
固定負債		
長期借入金	1,849	1,574
退職給付引当金	399	394
役員退職慰労引当金	467	474
その他	4	4
固定負債合計	2,721	2,448
負債合計	6,400	6,006

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,789	1,789
資本剰余金	1,729	1,729
利益剰余金	18,367	18,674
自己株式	△1,069	△1,069
株主資本合計	20,816	21,123
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	250	270
評価・換算差額等合計	250	270
純資産合計	21,067	21,393
負債純資産合計	27,468	27,400

(2) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	3,545	3,885
売上原価	2,652	2,745
売上総利益	892	1,139
販売費及び一般管理費	482	609
営業利益	410	530
営業外収益		
受取利息	19	16
受取配当金	4	5
為替差益	194	-
その他	10	17
営業外収益合計	229	39
営業外費用		
支払利息	4	3
為替差損	-	49
その他	1	-
営業外費用合計	5	53
経常利益	634	516
特別損失		
固定資産除却損	-	0
特別損失合計	-	0
税引前四半期純利益	634	516
法人税、住民税及び事業税	140	77
法人税等調整額	52	77
法人税等合計	193	155
四半期純利益	441	361

- (3) 四半期財務諸表に関する注記事項
 (会計方針の変更に関する注記)
 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	テルペン化学 製品	機能性コンパ ウンド	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,667	877	3,545	3,545
セグメント間の内部売上高又は 振替高	34	25	59	59
計	2,701	902	3,604	3,604
セグメント利益	604	37	641	641

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な
 内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	641
全社費用(注)	△231
四半期損益計算書の営業利益	410

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	テルベン化学製品	機能性コンパウンド	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,051	833	3,885	3,885
セグメント間の内部売上高又は振替高	37	19	57	57
計	3,089	853	3,942	3,942
セグメント利益	792	27	819	819

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	819
全社費用(注)	△288
四半期損益計算書の営業利益	530

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

ホットメルト接着剤及びラミネート品では、市場の環境変化に伴い商品開発要求が多様化しております。顧客要求に対して、柔軟かつ迅速に対応できる体制を構築することで、事業の競争力の向上をはかるために、当第1四半期会計期間より、「ホットメルト接着剤」、「ラミネート品」の2つのセグメントを統合し、「機能性コンパウンド」へ変更しております。

なお、前第1四半期累計期間のセグメント情報は、当第1四半期累計期間のセグメント区分に基づき作成したものを開示しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	70百万円	103百万円